


会派名 **虫とみどりの会** 支出調書

代表者	経理責任者	起案者

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 会報「議会報告紙」 (No.32)作成送料 (折込料含む) 振込手数料	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	170.640	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	129,600	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料	648				
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	蛸石郁子	支出年月日	2019年8月22日	現金出納簿 支出番号	2	合計	200888 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	会派議会報告紙第32号 印刷代 (データ制作代含む)				
内 容	6月議会報告 2019.7.25 発行				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
令和元年8月13日	株式会社 やまと印刷		170,640円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岩石 郁子					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

令和元年8月13日

虫工とみどりの会 様

金 額	¥ 170,640
-----	-----------

但し 印刷代のみ (会報 NO.32)


上記の金額正に領収いたしました


内 訳	現金	
	小切手	
	相殺	✓

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
 〒963-8061 電話 024-933-2047
 FAX 024-934-8102

取扱印





※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

お客様コードNo.

納 品 書

伝票No. 100011228

〒963-8846

令和 1年 7月 28日

郡山市久留米4-110-5

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
〒963-8061 電話 024-933-2047
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しましたので御査収下さい。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO.32)A3(4/1c)	35,000	枚		158,000	
データ制作代含む					
消 費 税				12,640	
合 計				¥170,640	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

お客様コードNo.

請 求 書

伝票No. 100011228

〒963-8846

令和 1年 7月 28日

郡山市久留米4-110-5

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
〒963-8061 電話 024-933-2047
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO.32)A3(4/1c)	35,000	枚		158,000	
データ制作代含む					
消 費 税				12,640	
合 計				¥170,640	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

虹とみどりの会

発行責任者/
虹とみどりの会
〒963-8601
郡山市朝日1-23-7
(郡山市議会内)
Tel: 024-924-2505



へびいし 郁子
建設水道常任委員

庶民の暮らし底上げをはかる政治を!!

消費税廃止・法人税累進強化・賃金引上げで、地方活性と景気回復へ

《日本の税収比較 (1990年度、2018年度)》

1990年度	所得税 最高税率70%	法人税 40%	消費税 3%	その他
60.1兆円	26.0兆円	18.4兆円	4.6兆円	11.1兆円
一般会計 税収	-6.1兆円	-6.1兆円	+13兆円	
2018年度 過去最高	所得税 最高税率45%	法人税 23.2%	消費税 8%	その他
60.4兆円	19.9兆円	12.3兆円	17.6兆円	11.6兆円

年収に占める消費税負担割合 (%)

	低年収層 (200万円未満)	高年収層 (1500万円以上)
5% (1997年)	5.50%	1.10%
8% (2015年)	7.20%	1.60%
10% (将来 予測値)	8.90%	2.00%

日経新聞電子版「年収でこんなに違う 所得・消費税 あなたの負担は(2016.2.23)」より

※所得税の最高税率は70%から45%に、法人税は40%から23.2%に下がり、消費税は3%から8%に上がった。消費税の負担割合は、低年収層ほど高い。

指定管理拡大は、低賃金不安定雇用を増やす 年金にも影響大

開成山屋内水泳場の更新、郡山庭球場、東部体育館・東部スポーツ広場、東部勤労者研修センターの新規指定のため、市は債務負担行為額を提案。指定管理者制度導入により、定員削減、総人件費の削減をすすめ、結果として大量の官製ワーキングプア・不安定雇用者を生み出しました。事業者・労働者への郡山市公契約条例周知は、不十分。老後の生活費が2,000万円不足とした金融庁審議会報告書を巡って批判が起きている。特に、非正規労働者の将来年金確保に対して真摯に向き合っていないことは大問題。パートやアルバイトの人は、厚生年金にも入れない人が4割もいます。現役時代における生活できる賃金を確保し、社会の安定基盤を再構築することが大事。

SDGsスローガン「誰一人取り残さない」を推進し、ゴール1の「貧困を無くそう」をめざしている本市は、官製ワーキングプア解消の先頭に立つべきです。

賛否

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議案	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
関連条例	×	○	○	○	×	○	○	○	○	可決

市民の声「生活が苦しくなった! 消費税は上げないで!」 上下水道等消費税アップ議案と条例改正議案に反対

本年10月から消費税を現行8%から10%に引き上げることは、市民生活や地域経済等への影響が大変大きい。「虹とみどりの会」が行ったアンケート調査では、暮らし向きが以前と比べて苦しくなったが約9割。消費税の低所得者ほど負担が重い逆進性は問題。市民は引く不況に加え、物価上昇、収入減、社会保障削減などの影響を強く受けており、地域経済を支える中小企業の倒産、廃業も後を絶たない。年金制度の変更や医療費負担増など、社会保障負担が増えていることから、国民の税負担感は一層強くなっており、このような状況の中、消費税の増税は到底認めることはできません。

消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う議案(水道、工業用水道、下水道、農集排)関係条例の賛否

虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決

【補正予算の主な事業】

郡山地域産業6次化推進事業	376万円
6次化プロジェクト	378万円
農福連携推進事業	880万円
スマート農業・アグリテック推進	253万円
保育施設入所事務システム導入	1,511万円
交通安全施設整備	2,000万円
小学校タブレット端末追加	5,324万円
指定管理者制度債務負担行為	9億7,417万円
国民健康保険税率据置、軽減措置	△1億 744万円
介護保険料軽減	1億2,019万円

【6月補正予算額、累計額】

一般会計	4億7,503万6千円
累計	1,405億7,548万4千円
特別会計	3億9,055万9千円
累計	974億4,894万7千円
合計	8億6,559万5千円
累計	2,380億2,443万円

命のみなもと「農」と「食」の未来を守るため

「福島県主要農作物種子条例」早期制定の意見書提出請願に賛成

2016年10月安倍政権の「規制改革推進会議」の提言を受け、2018年4月「種子法廃止」が国会でスピード可決されました。廃止法案の趣旨には「民間企業の種子開発参入のため」とあり、さらに2017年11月農水省事務次官により種子開発の運用基準撤廃通達などが出され、種子開発体制が崩れました。種子法が主要な穀物生産に果たしてきた役割は大きいにもかかわらず、法廃止により、種子開発体制の根拠法と予算措置の基本的枠組みが撤廃されたのです。

国は、巨大企業のためのハイブリッド種子や遺伝子組換え種子の開発に力を注ぎようとしています。これは、農民の種子採取の道を塞ぎ種子の権利を奪うことにもなりかねません。今世界で流通する種子のほとんどが巨大多国籍企業の手によるものです。

種子が少数の企業に占有され、知的財産として農民が勝手に栽培することが許されない時代になろうとしています。そして、巨大多国籍企業の種子会社は、ほとんどが化学企業であり農業企業。種子と農薬のセットで農業の支配が進むことが心配。近年の天候不順と異常気象が進む中、自然資源の保護と農地の地力回復こそが、持続可能な農業の未来図です。福島県隣接の山形県、新潟県、栃木県、宮城県は条例制定または制定に向かっていきます。農民の権利と食料の安全保障、消費者の食料主権の確立のために、福島県も、法令的な裏付けとなる条例を早期に制定をすることは重要です。

賛否

虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
○	×	○	×	○	○	×	○	×	不採択

国に「国保税引き下げのため国庫負担増額」 意見書提出請願に賛成

本市の国民健康保険特別会計の現状は、毎年被保険者が減少し、1人当たりの医療費が増加しており、2015年～2017年度の各年度の伸び率は約2.9%。加入世帯の約64%が所得200万円未満世帯、加入世帯の約96%が3人以下世帯。福島県内の滞納世帯数は47,586世帯で、滞納割合は17.7%と全国平均14.7%を上回っている。全加入者の8割が年金生活者など「無職」と「非正規雇用」、国保と他の健保と加入者構成は大きな違いがあります。貧困化・高齢化等が進む中、滞納を理由に正規の被保険者証を取上げられ、安心して医療を受けられない状況は、わが国の正すべき政治課題。基本的人権保障の観点からも、国庫負担の増額を求める請願に賛成します。

賛否

虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
○	×	×	×	○	○	○	×	×	不採択

【全会一致の主な議案】

- ◇令和元年度郡山市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ◇郡山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市図書館条例の一部を改正する条例
- ◇財産取得について
- ◇財産の減額貸付について

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	会派議会報告紙 第32号 折込料				
内 容	6月議会報告 7/28折込 30,000部 消費税				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
令和元年8月13日	株式会社やまと印刷		129,600 円		
上記のとおり支出します。				議員氏名 蛭石 郁子 (印)	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

令和元年8月13日

虫工とみどりの会 様

金 額	4 / 129,600
-----	-------------

但し折込料(7/28折込)

上記の金額正に領収いたしました

内	現金	
	小切手	
訳	相殺	
	折込	✓

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
 〒963-8061 電話 024-933-2047
 FAX 024-934-8102

収入印紙 200円

取扱印

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

お客様コードNo.

〒963-8846

郡山市久留米4-110-5

虹とみどりの会 様

納 品 書

伝票No. 100011229

令和 年 7 月 28 日

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
〒963-8061 電話 024-933-2047
FAX 024-934-8102

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しましたので御査収下さい。

品 名・品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
会報 (NO. 32) 折込料 (7/28折込)	30,000	枚	4	120,000	
消 費 税				9,600	
合 計				¥129,600	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

お客様コードNo.

〒963-8846

郡山市久留米 4-110-5

虹とみどりの会 様

請 求 書

伝票No. 100011229

令和 1 年 7 月 28 日

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6
〒963-8061 電話 024-933-2047
FAX 024-934-8102

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。

品 名・品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
会報 (NO. 32) 折込料 (7/28折込)	30,000	枚	4	120,000	
消 費 税				9,600	
合 計				¥129,600	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		会報報告紙作成、折込、振込手数料			
内 容		銀行振込手数料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
令和元年8月13日	東邦銀行		648 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 蛸石郁子 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

東邦キャッシュサービスご利用明細

〈東邦〉をご利用いただきありがとうございます。

年 月 日	時 刻	お取引番号	端末番号		
01-08-13	14:20	2827	2142		
取引種別 ICお引出*					
振込手数料	648	取引金額	***300,240		
銀行番号	店 番	口 座 番 号			
取 扱 金 種	万	5千	千	500	印紙税申告納付につき福島県事務承認済
	0	0	0	0	
	100	50	10	5	1
	0	0	0	0	0
お取扱いできない場合			残 高		
振込またはその他の内容					
銀行名 郡山信用金庫					
支店名 本店営業部					
種別 普通 1004919					
受取人名 カ)ヤマトインサツ 様					
依頼人名 ハビィン イクコ 様					
電話番号					

2-352(2018.05)

東邦銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

虹とみどりの会

発行責任者/
虹とみどりの会
〒963-8601
郡山市朝日1-23-7
(郡山市議会内)
Tel: 024-924-2505



へびいし 郁子
建設水道常任委員

庶民の暮らし底上げをはかる政治を!!

消費税廃止・法人税累進強化・賃金引上げで、地方活性と景気回復へ

《日本の税収比較 (1990年度、2018年度)》

1990年度	所得税 最高税率70% 26.0兆円	法人税 40% 18.4兆円	消費税 3% 4.6兆円	その他 11.1兆円
一般会計 税収	-6.1兆円	-6.1兆円	+13兆円	
2018年度 過去最高	所得税 最高税率45% 19.9兆円	法人税 23.2% 12.3兆円	消費税 8% 17.6兆円	その他 11.6兆円

年収に占める消費税負担割合 (%)

	低年収層 (200万円未満)	高年収層 (1500万円以上)
5% (1997年)	5.50%	1.10%
8% (2015年)	7.20%	1.60%
10% (将来) (予測値)	8.90%	2.00%

日経新聞電子版「年収でこんなに違う 所得・消費税 あなたの負担は (2016.2.23)」より

※所得税の最高税率は70%から45%に、法人税は40%から23.2%に下がり、消費税は3%から8%に上がった。消費税の負担割合は、低年収層ほど高い。

指定管理拡大は、低賃金不安定雇用を増やす 年金にも影響大

開成山屋内水泳場の更新、郡山庭球場、東部体育館・東部スポーツ広場、東部勤労者研修センターの新規指定のため、市は債務負担行為額を提案。指定管理者制度導入により、定員削減、総人件費の削減をすすめ、結果として大量の官製ワーキングプア・不安定雇用者を生み出しました。事業者・労働者への郡山市公契約条例周知は、不十分。老後の生活費が2,000万円不足とした金融庁審議会報告書を巡って批判が起きています。特に、非正規労働者の将来年金確保に対して真摯に向き合っていないことは大問題。パートやアルバイトの人は、厚生年金にも入れない人が4割もいます。現役時代における生活できる賃金を確保し、社会の安定基盤を再構築することが大事。

SDGsスローガン「誰一人取り残さない」を推進し、ゴール1の「貧困を無くそう」をめざしている本市は、官製ワーキングプア解消の先頭に立つべきです。

賛否

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議案	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
関連条例	×	○	○	○	×	○	○	○	○	可決

市民の声「生活が苦しくなった! 消費税は上げないで!」 上下水道等消費税アップ議案と条例改正議案に反対

本年10月から消費税を現行8%から10%に引き上げることは、市民生活や地域経済等への影響が大変大きい。「虹とみどりの会」が行ったアンケート調査では、暮らし向きが以前と比べて苦しくなったが約9割。消費税の低所得者ほど負担が重い逆進性は問題。市民は引く不況に加え、物価上昇、収入減、社会保障削減などの影響を強く受けており、地域経済を支える中小企業の倒産、廃業も後を絶たない。年金制度の変更や医療費負担増など、社会保障負担が増えていることから、国民の税負担感は一層強くなっており、このような状況の中、消費税の増税は到底認めることはできません。

消費税率及び地方消費税の引上げに伴う議案(水道、工業用水道、下水道、農集排)関係条例の賛否

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決

【補正予算の主な事業】

郡山地域産業6次化推進事業	376万円
6次化プロジェクト	378万円
農福連携推進事業	880万円
スマート農業・アグリテック推進	253万円
保育施設入所事務システム導入	1,511万円
交通安全施設整備	2,000万円
小学校タブレット端末追加	5,324万円
指定管理者制度債務負担行為	9億7,417万円
国民健康保険税率据置、軽減措置	△1億 744万円
介護保険料軽減	1億2,019万円

【6月補正予算額、累計額】

一般会計	4億7,503万6千円
累計	1,405億7,548万4千円
特別会計	3億9,055万9千円
累計	974億4,894万7千円
合計	8億6,559万5千円
累計	2,380億2,443万円

命のみならず「農」と「食」の未来を守るため 「福島県主要農作物種子条例」早期制定の意見書提出請願に賛成

2016年10月安倍政権の「規制改革推進会議」の提言を受け、2018年4月「種子法廃止」が国会でスピード可決されました。廃止法案の趣旨には「民間企業の種子開発参入のため」とあり、さらに2017年11月農水省事務次官により種子開発の運用基準撤廃通達などが出され、種子開発体制が崩れました。種子法が主要な穀物生産に果たしてきた役割は大きいにもかかわらず、法廃止により、種子開発体制の根拠法と予算措置の基本的枠組みが撤廃されたのです。

国は、巨大企業のためのハイブリッド種子や遺伝子組換え種子の開発に力を注ぎようとしています。これは、農民の種子採取の道を塞ぎ種子の権利を奪うことにもなりかねません。今世界で流通する種子のほとんどが巨大多国籍企業の手によるものです。

種子が少数の企業に占有され、知的財産として農民が勝手に栽培することが許されない時代になろうとしています。そして、巨大多国籍企業の種子会社は、ほとんどが化学企業であり農業企業。種子と農薬のセットで農業の支配が進むことが心配。近年の天候不順と異常気象が進む中、自然資源の保護と農地の地力回復こそが、持続可能な農業の未来図です。福島県隣接の山形県、新潟県、栃木県、宮城県は条例制定または制定に向かっています。農民の権利と食料の安全保障、消費者の食料主権の確立のために、福島県も、法令的な裏付けとなる条例を早期に制定をすることは重要です。

賛否

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
	○	×	○	×	○	○	×	○	×	不採択

国に「国保税引き下げのため国庫負担増額」 意見書提出請願に賛成

本市の国民健康保険特別会計の現状は、毎年被保険者が減少し、1人当たりの医療費が増加しており、2015年～2017年度の各年度の伸び率平均は約2.9%。加入世帯の約64%が所得200万円未満世帯、加入世帯の約96%が3人以下世帯。福島県内の滞納世帯数は47,586世帯で、滞納割合は17.7%と全国平均14.7%を上回っている。全加入者の8割が年金生活者など「無職」と「非正規雇用」、国保と他の健保と加入者構成は大きな違いがあります。貧困化・高齢化が進む中、滞納を理由に正規の被保険者証を取上げられ、安心して医療を受けられない状況は、わが国の正すべき政治課題。基本的人権保障の観点からも、国庫負担の増額を求める請願に賛成します。

賛否

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
	○	×	×	×	○	○	○	×	×	不採択

【全会一致の主な議案】

- ◇令和元年度郡山市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ◇郡山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市図書館条例の一部を改正する条例
- ◇財産取得について
- ◇財産の減額貸付について